



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年2月9日

上場会社名 日本紙パルプ商事株式会社

上場取引所 東

コード番号 8032

URL <https://www.kamipa.co.jp/>

代表表者(役職名) 代表取締役社長 社長執行役員(氏名) 渡辺 昭彦

問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 藤井 賢一郎 (TEL) 03(3534)8522

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績 (2025年4月1日～2025年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
2026年3月期第3四半期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	442,941	9.2	7,626	△33.6	7,446	△37.5	5,080	△27.2

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 6,750百万円(△14.5%) 2025年3月期第3四半期 7,899百万円(△50.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
2026年3月期第3四半期	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	41.85	41.75

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
2026年3月期第3四半期	百万円		百万円		%	
2025年3月期	398,363		141,874		32.6	

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 129,871百万円 2025年3月期 133,994百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	-	125.00	-	12.50	-
2026年3月期(予想)	-	14.00	-	20.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。2025年3月期第2四半期末の配当金額については、当該株式分割前の実際の配当金額を記載し、2025年3月期の年間配当金合計は「-」と記載しております。なお、株式分割の影響を考慮した場合の2025年3月期の年間配当金は1株当たり25円00銭となります。

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一 社 (社名) 、除外 一 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期 3Q	120,215,510株	2025年3月期	150,215,510株
② 期末自己株式数	2026年3月期 3Q	5,321,227株	2025年3月期	27,025,297株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期 3Q	121,386,251株	2025年3月期 3Q	123,187,717株

※ 当社は、2024年10月1日付で普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上収益442,941百万円（前年同期比9.2%増）、営業利益7,626百万円（同33.6%減）、経常利益7,446百万円（同37.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益5,080百万円（同27.2%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間のセグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

		売上収益			経常利益（セグメント利益）		
		2025年3月期 第3四半期 連結累計期間	2026年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減率	2025年3月期 第3四半期 連結累計期間	2026年3月期 第3四半期 連結累計期間	増減率
報告セグメント	国内卸売	152,030	144,966	△4.6%	4,513	3,823	△15.3%
	海外卸売	193,413	240,714	24.5%	1,863	△955	—
	製紙加工	39,540	39,358	△0.5%	5,274	5,520	4.7%
	環境原材料	17,445	14,800	△15.2%	1,619	225	△86.1%
	不動産賃貸	3,121	3,102	△0.6%	1,172	1,155	△1.5%
計		405,548	442,941	9.2%	14,441	9,767	△32.4%
調整額		—	—		△2,526	△2,321	
合計		405,548	442,941	9.2%	11,915	7,446	△37.5%

「国内卸売」

紙は、デジタル化の進行などの構造的要因による需要の減少に加え、定期雑誌の発行部数の減少、またカタログ等の発行回数や部数の減少、判型縮小等の傾向が継続しており、販売数量は前年同期に比べて減少しました。板紙では、段ボール原紙は、食品・日用品向けは物価高騰に伴う購買意欲の低迷により、また自動車をはじめとした工業製品向けも需要回復の遅れにより販売数量は減少しました。一方、白板紙は医薬品・化粧品向け等が堅調、またアニメキャラクター等のトレーディングカード用途が好調を継続していることから販売数量は増加し、板紙全体の販売数量は前年同期並みとなりました。

エレクトロニクス関連用途を中心とする機能材料製品については、地域・分野ごとに需要のばらつきがあるものの、新規の取り込みもあり販売は前年同期並みとなりました。

これらの結果、売上収益は前年同期比4.6%減の144,966百万円となりました。

経常利益は、粗利の減少及び販売費及び一般管理費の増加等により、前年同期比15.3%減の3,823百万円となりました。

「海外卸売」

当社グループの海外主要マーケットにおいては、紙・板紙の需要はデジタル化の進行などにより減少傾向が継続しております。本邦からの輸出も、中国をはじめアジア向けの紙及び板紙の販売が前年同期を下回りました。一方、前連結会計年度にM&Aによりグループ化したドイツ及びフランスの子会社5社が前第4四半期から連結業績に加わっていることや、前連結会計年度にオセアニアにて実施した補完的M&Aにより高付加価値品の販売が増加したことにより、売上収益は前年同期比24.5%増の240,714百万円となりました。

利益面においては、当該フランス子会社の業績が加わっているものの当該ドイツ子会社の事業環境回復に想定以上の時間を要しており、また英国・オセアニアにおける販売価格の下落、為替差損の計上等もあり、955百万円の経常損失（前年同期は1,863百万円の経常利益）となりました。

「製紙加工」

段ボール事業は販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。また燃料、電力、及び副資材等の価格が前年同期と比べて高い水準にあり、労務費も増加したことにより製造費用が増加しました。再生家庭紙事業においても製造費用は増加したものの、段階的な価格修正やふるさと納税の返礼品等の増加により、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

これらの結果、売上収益は前年同期比0.5%減の39,358百万円、経常利益は再生家庭紙事業の増益が寄与し、前年同期比4.7%増の5,520百万円となりました。

「環境原材料」

古紙事業は、国内は紙・板紙需要の減少に伴う古紙の発生減が継続し、また前連結会計年度に関東地区の3事業所を譲渡したことから販売は減少しました。米国では東南アジア向け段ボール古紙の輸出が減少しました。

パルプについては、国内・海外向けともに市況軟化により販売は減少しました。木質バイオマス発電所向け燃料については、販売が前年同期を下回ったことに加え、仕入コストも高止まりしました。総合リサイクル事業の販売は前年同期並み、太陽光発電事業は日照時間が前年より少なかったため、販売は前年同期を下回りました。

これらの結果、売上収益は前年同期比15.2%減の14,800百万円、経常利益は持分法適用関連会社における固定資産の減損に伴う持分法による投資損失の計上もあり前年同期比86.1%減の225百万円となりました。

「不動産賃貸」

一部テナントの退去もあり、売上収益は前年同期比0.6%減の3,102百万円、経常利益は管理費用等の経費の増加により前年同期比1.5%減の1,155百万円となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、時価上昇等に伴い投資有価証券が増加したことに加え、当第3四半期連結会計期間末が銀行休業日であった影響による売上債権の増加等により、前連結会計年度末に比べて6,128百万円増の398,363百万円となりました。

総負債は、当第3四半期連結会計期間末が銀行休業日であった影響による仕入債務の増加等により、前連結会計年度末に比べて9,819百万円増の256,488百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加があったものの、自己株式の取得や配当金の支払等により、前連結会計年度末に比べて3,690百万円減の141,874百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月23日に公表いたしました連結業績予想数値の修正はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流动資産		
現金及び預金	19,577	22,297
受取手形及び売掛金	140,640	149,695
棚卸資産	64,708	63,353
その他	10,612	8,328
貸倒引当金	△1,584	△1,743
流动資産合計	233,953	241,930
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,591	31,188
土地	34,224	35,320
その他（純額）	33,739	31,259
有形固定資産合計	100,554	97,767
無形固定資産		
のれん	6,641	6,402
その他	4,725	4,470
無形固定資産合計	11,365	10,872
投資その他の資産		
投資有価証券	37,017	38,077
退職給付に係る資産	204	207
その他	11,417	11,723
貸倒引当金	△2,346	△2,275
投資その他の資産合計	46,292	47,732
固定資産合計	158,211	156,372
繰延資産	70	61
資産合計	392,234	398,363

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	99,114	107,567
短期借入金	47,572	43,298
1年内返済予定の長期借入金	3,985	3,210
コマーシャル・ペーパー	15,500	24,500
未払法人税等	2,590	1,896
引当金	2,770	1,306
その他	20,519	21,802
流動負債合計	192,050	203,579
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	11,980	9,660
引当金	933	1,079
退職給付に係る負債	2,550	2,746
その他	19,156	19,425
固定負債合計	54,620	52,909
負債合計	246,670	256,488
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,649	16,649
資本剰余金	6,321	5,843
利益剰余金	103,583	90,299
自己株式	△11,653	△2,497
株主資本合計	114,900	110,294
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,186	11,969
繰延ヘッジ損益	3	△25
為替換算調整勘定	8,890	7,619
退職給付に係る調整累計額	15	15
その他の包括利益累計額合計	19,094	19,577
新株予約権	76	76
非支配株主持分	11,495	11,928
純資産合計	145,565	141,874
負債純資産合計	392,234	398,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	405,548	442,941
売上原価	338,689	366,729
売上総利益	66,859	76,212
販売費及び一般管理費	55,370	68,586
営業利益	11,489	7,626
営業外収益		
受取利息	698	632
受取配当金	1,104	1,287
持分法による投資利益	278	–
その他	590	753
営業外収益合計	2,670	2,671
営業外費用		
支払利息	1,935	2,177
持分法による投資損失	–	144
その他	309	531
営業外費用合計	2,245	2,851
経常利益	11,915	7,446
特別利益		
投資有価証券売却益	469	3,022
固定資産売却益	629	247
事業譲渡益	282	–
ゴルフ会員権売却益	170	–
受取保険金	155	–
その他	3	–
特別利益合計	1,708	3,269
特別損失		
事業構造改善費用	–	347
固定資産処分損	387	133
関係会社株式評価損	–	11
投資有価証券評価損	97	3
事業譲渡損	346	–
その他	21	1
特別損失合計	851	496
税金等調整前四半期純利益	12,773	10,219
法人税、住民税及び事業税	4,436	4,104
法人税等調整額	△3	△202
法人税等合計	4,433	3,902
四半期純利益	8,339	6,317
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,365	1,237
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,975	5,080

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	8,339	6,317
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,211	1,254
繰延ヘッジ損益	3	△28
為替換算調整勘定	752	△1,369
退職給付に係る調整額	△0	△1
持分法適用会社に対する持分相当額	15	577
その他の包括利益合計	△441	433
四半期包括利益	7,899	6,750
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,419	5,563
非支配株主に係る四半期包括利益	1,479	1,187

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内卸売	海外卸売	製紙加工	環境原材料	不動産賃貸			
売上収益								
顧客との契約から 生じる収益	152,030	193,413	39,540	17,445	—	402,427	—	402,427
その他の収益	—	—	—	—	3,121	3,121	—	3,121
外部顧客への 売上収益	152,030	193,413	39,540	17,445	3,121	405,548	—	405,548
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	6,959	488	2,547	4,778	70	14,843	△14,843	—
計	158,989	193,901	42,087	22,223	3,191	420,391	△14,843	405,548
セグメント利益 又は損失 (△)	4,513	1,863	5,274	1,619	1,172	14,441	△2,526	11,915

(注) 1 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、セグメント間取引消去△3,849百万円、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益1,323百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

2 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の取得による資産の著しい増加)

当第3四半期連結会計期間において、OVOL France, S. A. S. 及びその子会社1社を連結子会社化したことやOVOL Papier Deutschland GmbHほか2社を設立したことに伴い、前連結会計年度末に比べ、「海外卸売」のセグメント資産が30,651百万円増加しております。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

当第3四半期連結会計期間において、OVOL France, S. A. S. 及びその子会社1社を連結子会社としたことに伴い、「海外卸売」において、のれん1,022百万円を計上しております。また、当第3四半期連結会計期間においては貸借対照表のみを連結しているため、のれん償却費はセグメント利益には含まれておりません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内卸売	海外卸売	製紙加工	環境原材料	不動産賃貸			
売上収益								
顧客との契約から 生じる収益	144,966	240,714	39,358	14,800	—	439,839	—	439,839
その他の収益	—	—	—	—	3,102	3,102	—	3,102
外部顧客への 売上収益	144,966	240,714	39,358	14,800	3,102	442,941	—	442,941
セグメント間の内部 売上収益又は振替高	6,912	557	3,393	4,832	68	15,763	△15,763	—
計	151,878	241,272	42,751	19,633	3,170	458,704	△15,763	442,941
セグメント利益 又は損失(△)	3,823	△955	5,520	225	1,155	9,767	△2,321	7,446

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△3,411百万円、各報告セグメントに配分していない全社部門の損益1,090百万円が含まれております。全社部門の損益は、主に各報告セグメントに帰属しない一般管理費、営業外収益、営業外費用の純額であります。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年11月6日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結会計期間において自己株式8,384,900株の取得及び自己株式30,000,000株の消却を実施いたしました。当該自己株式の取得により、自己株式が6,356百万円増加しております。また、当該自己株式の消却により、資本剰余金及び自己株式がそれぞれ15,474百万円減少しております。なお、当該自己株式の消却によりその他資本剰余金の残高が負の値となったため、その他資本剰余金を零とし、当該負の値をその他利益剰余金から減額しております。

これらの結果等により、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が5,843百万円、利益剰余金が90,299百万円、自己株式が2,497百万円となっております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	6,321百万円	7,390百万円
のれんの償却額	716〃	885〃